

(8) 上廣道徳教育アカデミー

① 上廣道徳教育アカデミー

ア 設置の趣旨（目的）及び組織

上廣道徳教育アカデミーは、本学初の寄附研究部門として、学校教育において教科化される特別の教科道徳（道徳科）について、学校現場の教員が子どもたちに対して多様な指導法を実践することを目指し、研修と研究を推進することを目的として、平成30年度に設置された。組織は、統括監督者（兼務教員）、所長（兼務教員）及び専任職員として特任教授1名、研修支援コーディネーター1名、事務補佐員1名を採用し配置した。

イ 運営・活動の状況

配置された専任職員の特任教授1名と兼務教員2名が、研修支援コーディネーターのコーディネートに基づき、道徳教育全般及び道徳科の授業の研修の推進・充実のために、新潟県内・外の小中学校、教育委員会や教育センター、道徳教育の研究団体等における道徳教育の研修会の講師として出向き、道徳の教科化の概要（講話）、道徳科の授業づくりの実際（訪問校の教員による授業展開と協議・アカデミー所員による示範授業・教員対象の模擬授業等）、道徳科の評価（講話）を実施した。平成30年度は65件の派遣依頼があり延べ83回開催した。

平成30年8月21～22日に「上廣道徳教育アカデミー道徳教育研究大会」を本学で開催した。道徳科が、小学校ではスタートした直後、中学校では次年度からの実施が迫ったタイミングであり、教科化に係る諸課題についての情報発信の機会提供、諸問題についての討論の場として、教科化を見据えた道徳教育、道徳科授業の様々なスタイルの提案と協議の場とすることを趣旨として開催した。2日間で実質177名の参加者があり、県内はもとより、全国の道徳教育研究団体等、県外からの教育関係者も大勢参加があった。

ウ 優れた点及び今後の検討課題等

道徳教育の研修会に講師として出向いた学校等からの要請内容としては、「「特別の教科 道徳」の指導方法・評価について（報告）」（道徳教育に係る評価に関する専門家会議，2016）に示された「質の高い指導方法」を活用した「考え議論する」道徳科の授業づくりの指導や評価のあり方に関する理解が多かった。評価に関しては、まず、授業の充実が前提となること、記載が義務付けられ、記載する際の視点も示された指導要録への道徳科の評価と違い、通知表での評価は、学校の判断であること等を伝えながら、評価文のあり方や工夫として考えられる例を示すことにより、先生方から「安心した」「よくわかった」という声が多く寄せられた。それとともに「これから何をすればよいのかがはっきりした」等、道徳の教科化を契機に、授業改善に取り組む意欲を高めた学校や先生方が増えた点が、道徳の教科化の初年度、アカデミー開設初年度としての貴重な成果となった。

また、新潟県教育委員会（新潟県立教育センター、上越教育事務所）、新潟市教育委員会、上越市教育委員会、糸魚川市教育委員会、佐渡市教育委員会主催の研修会の他、県内の小・中・特別支援学校主催の研修会への派遣は、県内の11市（上越、妙高、糸魚川、柏崎、長岡、見附、佐渡、新潟、十日町、小千谷、五泉）に及び、さらに、県内の研修団体として、新潟県、新潟市、糸魚川市それぞれの小学校

教育研究会道德部会、柏崎市刈羽村中学校長会の依頼にも応えた。これらの学校・行政・研修団体とのつながりを大切にしていくことにより、次年度以降の派遣依頼のニーズが生まれ、研究開発における協力依頼等を円滑に進めることが可能になると考える。

一方、今後の課題として、平成31年度から教科化される中学校において、年間指導計画作成・校内指導体制・授業づくりを内容とする研修会等についての派遣依頼が相当数寄せられることが考えられるので、そのための準備を進める。また、特別支援教育に携わっている先生方から、「支援学校での知的特別支援学級の道德はどうしたらよいか」という質問を受けることが少なくなかった。この分野での研究はまだ十分行われているとはとても言えない状況であることに鑑み、今後本アカデミーとしての研究テーマとして取り組めるよう、これらに関する情報収集を重ねながら、実践研究のための基盤作りを進めることが、喫緊の課題の一つであると考ええる。

② 運営委員会

ア 設置の趣旨（目的）及び組織

i) 組織設置の趣旨（目的）

上廣道德教育アカデミー運営委員会は、アカデミーの運営に関する重要事項を審議するため、上廣道德教育アカデミー運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

ii) 組織の構成及び構成員等

上廣道德教育アカデミー運営委員会は、統括監督者、アカデミー所長、アカデミー所属特任教授、研修支援コーディネーター、その他学長が指名した者若干人で構成されている。

イ 運営・活動の状況

i) 委員会等の開催状況

平成30年度においては、上廣道德教育アカデミー運営委員会を次のとおり8回開催した。

- ・ 第1回 平成30年4月19日（木）
- ・ 第2回 平成30年5月31日（木）
- ・ 第3回 平成30年6月21日（木）
- ・ 第4回 平成30年8月2日（木）
- ・ 第5回 平成30年10月16日（火）
- ・ 第6回 平成30年11月1日（木）
- ・ 第7回 平成30年12月4日（火）
- ・ 第8回 平成31年3月5日（火）

ii) 審議された主な事項

平成30年度において審議された主な事項は①上廣道德教育アカデミーの運営、②開所式の開催、③上廣道德教育アカデミー道德教育研究大会開催計画と運営、④次年度の運営・予算計画、⑤事業報告書の作成等である。